



○ OCⅡ

オープンキャンパスの話題第二弾です。22日(土)に開催しました。小・中・高校と夏休みに入ったので動きやすくなったのでしょうか。今回初めてという3年生もたくさん参加してくれました。私のあいさつはいつもと同じ内容ですが、今回は小学校低学年向けに話すような方法を使いました。紙に文字を書いてポイントを示しながら話す方法です。使った文字は「よいところ」「保育士(せんせい)」「ひとにみられる」「やりがい」「専門学校」「即戦力」です。ほぼ話の内容が想像できるのではないかと思います。おまけとして「KOCHO だより」も使いました。次回からも初参加者とリピーターが混在していると思うので、これからどんな工夫をしようかなと悩み始めています。

もう一つ今回工夫した点ですが、昨年小学生と一緒に作った「ピタゴラスイッチ風な装置」をまた作ってみました。それを「きらり」に設置して楽しんでもらいました。毎週火曜日には親子づれも来校されますので、使ってもらえたらなと思っています。また、光まつりやおっぱいまつりでも活用できそうです。できれば学生たちにも作ってもらい(いくらでも接続できます)、壮大な(?)装置になったら、より面白いだろうと考えています。



自校授業自賛

～風な装置

2年生の「子どもの食と栄養」集中講義の続きです。午前中は栄養の分類と調理実習を行いました。(私も試食させていただきました。)午後はグループでまとめたものを子どもたちに向けて説明するというプレゼンテーションです。見る方の“子ども役”も子どもが言いそうなセリフを考えて“演技”をしていました。隣の1年生は保育内容総論の授業です。実際に保護者から赤ん坊を預かったことを想定しての練習です。子どもの具合が悪いときの保護者の不安などについて学んだりしました。授業では赤ん坊の人形でしたがずっしりと重みがあり、皆大切そうに抱いていました。自分が結婚をして子どもができれば自然と学んでいくことですが、新米保育士としてはできるだけ現実に近い体験を多く積むことが大切ですね。それができている授業の紹介でした。



ていねいに見やすくカラフルにまとめられた資料



プレゼンの様子



1年生の教室にて



立派に育った野菜たち



おいしかったカレーライス